



総研大ニューズレター

第 89 号 2015. 10 発行

●目次

【今月のトピックス】

平成 27 年度秋季学位記授与式

RA 協議会第 1 回年次大会（学生企画事業 総研大 URA 研究会）

学融合レクチャー「科学コミュニケーション」

サマースクール 2015「バイオセンシング研究領域」

総務課

学融合推進センター

学融合推進センター

統合生命科学教育プログラム

【イベント情報】

主なイベント予定

10 月 5 日

平成 27 年度秋季入学式

10 月 5 日-10 月 8 日

平成 27 年度後学期 総研大フレッシュマンコース

10 月 12 日

地域文化学・比較文化学専攻 オープンキャンパス

10 月 13 日-2 月 16 日

学融合レクチャー「科学と対話」

10 月 24 日

日本文学研究専攻 入試説明会

10 月 24 日

日本文学研究専攻 特別講義「骸骨の東西

— 『一休骸骨』と『死の舞踏』—

10 月 29 日

国際日本研究専攻 入学試験説明会

10 月 29 日

情報学専攻 大学院説明会

【今月のトピックス】

● 平成 27 年度秋季学位記授与式

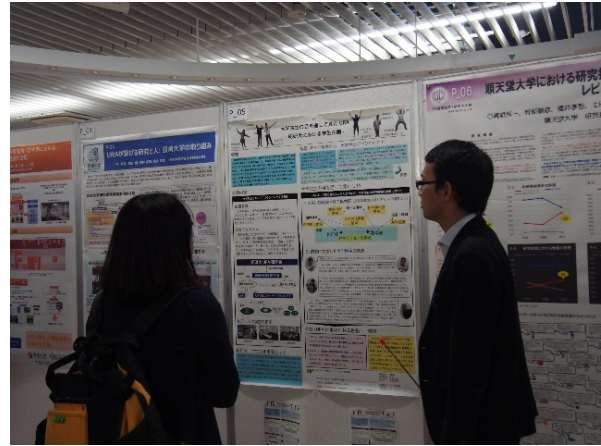


9 月 28 日（月）に葉山キャンパス 2 階講堂において、平成 27 年度秋季学位記授与式が行われました。（修了生は、課程博士 31 名、論文博士 1 名。今回含め、これまでの修了生は、課程博士 1,808 名、論文博士 241 名。）式典に先立ち、野牧愛さんによるピアノ演奏が行われました。式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、岡田学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年にも及ぶ大学院生活の締めくくりとして、感慨もひとしおのようでした。その後、学長より式辞があり、出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。最後に、修了生代表として生理科学専攻の Coutinho,

Eulalia Annette さんより謝辞が述べられ、閉式となりました。

【総務課】

● RA 協議会第 1 回年次大会（学生企画事業 総研大 URA 研究会）



平成 27 年度の学生企画事業採択課題の「研究活動の『これから』を考える—全国の URA 重点大学における研究支援システムの現状調査—」のメンバーで組織された総研大 URA 研究会では、その活動の一環で、9 月 1 日から 2 日にかけて長野県長野市の信州大学長野（工学）キャンパスで開催された RA 協議会第 1 回年次大会に参加してきました。URA, RA（ともにリサーチアドミニストレーターの略）とは、研究活動の支援を主な業務とする職業です。RA 協議会とは、全国の URA, RA, またその類似職の方々が一堂に会し、情報交換を行う場です。今回は第一回の大会であったにも関わらず 400 名以上の参加者がありました。

私たち総研大 URA 研究会は、URA に関する文献調査と、現役の URA へのヒアリング調査を行うことで、大学を基盤とした科学と学術の現状について理解を深めてきました。また、博士号取得予定者の今後のキャリアとして URA はどのように位置づけられるのか、そして URA に求められる知識やスキルとはどのようなものなのか、学生間で議論を交わしてきました。それらをまとめ、「大学院生の目を通して見た URA—総研大における学生企画—」と題したポスター発表を RA 協議会にて行いました。学生の参加はほとんどなかったこともあり、私たちの発表は良い意味で目立っていたようで、ポスターには絶え間なく来客がありました。総研大 URA 研究会が結成された背景や、研究会のメンバーそれぞれの持つ問題関心、博士号取得者が URA に採用された際に生じるスキル習得上の課題、人社系出身の学生に適した業務と理工系出身の学生に適した業務についてなど、多様な観点から意見交換を行うことができました。

総研大 URA 研究会では、11 月 14 日（土）に東京八重洲会議室にて、成果報告会を兼ねた「総研大 URA カフェ」という公開イベントを開催する予定です。当日は現役の URA の方にも参加していただく予定で、総研大 OB の URA も招待しています。URA ってなんだろう…、大学はいまどういふ問題に直面しているんだろう…人社系の学部学科が削減されるって聞くけど…、博士号取得後これからどうすればいいんだろう…などなど、こうした疑問について、主催者・参加者・URA で意見交換してみませんか？皆さまのご参加を心からお待ちしております。

【RA 協議会に参加した学生からの声】

RA 協議会では自分のキャリアパスとしての URA について深く考えるきっかけとなりました。RA 協議会では、国の関係省庁による取り組みの紹介から、各大学の研究支援の様子を紹介する発表まで、URA が関係する領域についてのさまざまなセッションが行われていました。参加してみて知ったのは、URA はまだ定義すらできていない新しい職だということです。大学ごとに URA に期待することに差がありました。大学執行部のセッションで感じたのは、URA はこれからの大学で重要な役割を果たす職だということです。ですが、まだ定義すらできていない不安定な職なので、大学が

らのさまざまな需要に応えなければならないようです。博士課程終了後、すぐにその需要に応えられる学生は少ないと思います。

私はRA協議会に参加して、自身の研究をさらにやっつけていこうと思いました。URAになるには、研究者として研究を行ったという経験が必要だと思います。研究者として過ごした先にあるキャリアのひとつにURAはあるのではないのでしょうか。

【生理科学専攻 学生 菊地原沙織】

● 学融合レクチャー「科学コミュニケーション」



「科学コミュニケーション」参加で得たもの

8/10-12に学融合レクチャー「科学コミュニケーション」へ参加しました。猛暑により全国が35℃を上回った当日、講義の開催された長野県野辺山観測所は最高でも26℃という爽やかな気候のもと過ごした三日間でした。

講義では科学者の社会との関わりについて様々な切り口から解説された他、実際のアウトリーチ活動を行う場合の心掛けなど幅広い内容を扱いました。講義の締めくくりには「高校生に向けて自分の研究をA4用紙1枚で紹介する」というテーマで文章を作成する演習を行い、これは特に印象に残る活動となりました。というのも、添削には実際の新聞やテレビ業界の第一線で活躍する方々からも指導を受けることが出来たからです。添削が終了する頃には用紙が赤ペンで埋め尽くされてしまいましたが、普段の自分では考えもしないような視点から意見を頂く貴重な機会となりました。

また、野辺山は広大な自然に恵まれた土地でもあり、講義終了後の懇親会では星空観察会も開催されました。当日はあいにく快晴とはなりませんでしたが、雲間から流れ星や天の川が覗いたときの美しさには思わず魅了されました。最終日には野辺山天文台ツアーも行われ、普段は入れない電波望遠鏡の内部や頂上からの眺望を堪能することが出来たのも総研大ならではのイベントだったと思います。専攻の異なる学生や先生方との交流はいつでも新鮮さに満ちていますが、今回もまたいつもとは一味違った繋がりを得ることが出来ました。

講義だけではない本レクチャーの魅力、少しは伝えることが出来たでしょうか。秋が深まり夏の暑さが遠い昔のように思えてくる今日ですが、再び暑い季節が巡ってきたら、皆さんも野辺山の満天の星空を思い浮かべてみてください。

【構造分子科学専攻 学生 金澤悠紀】

● サマースクール 2015 「バイオセンシング研究領域」



総研大「統合生命科学教育プログラム」と岡崎統合バイオサイエンスセンターの共催により、平成27年8月12日（水）、13日（木）の2日間の日程で、岡崎コンファレンスセンターにおいてサマースクール2015「バイオセンシング研究領域」が開催されました。2011年から、「統合生命科学教育プログラム」と岡崎統合バイオサイエンスセンターの共催により、年度毎に特定のテーマを設定したサマースクールを開催してきました。今年度のサマースクールでは、岡崎統合バイオサイエンスセンターにおける中心的な研究課題の一つである「バイオセンシング」をメインテーマとして設定しました。生物は、分子から個体までセンシング機構を駆使して環境変化に適応しながら生存しています。分子、細胞や個体が環境情報を感知する機構は様々で、異なる細胞種や生物種におけるバイオセンシング機構の多様性や環境情報の統合機構を明らかにすることは生物を理解することにつながります。

サマースクール2015においては、様々な視点から「バイオセンシング」を見つめ直すことを意図し、上記のテーマに関連する研究分野において最先端の研究を実施している研究者（岡崎統合バイオサイエンスセンターから4名、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所から各1名、国内の他大学より5名）を講師として招き、バイオサイエンスにおける最新の研究成果・研究動向を紹介するとともに、岡崎統合バイオサイエンスセンターの活動ならびに本センターで実施されている研究についても紹介しました。

サマースクール2015には、海外から13名（内訳：タイ8名、バングラデシュ3名、中国1名、ベトナム1名）、国内（岡崎地区以外）から25名、岡崎地区（岡崎統合バイオサイエンスセンターおよび岡崎3研究所）から46名、合計84名の参加者がありました。参加者は、学部学生から大学院生、ポスドク・助教クラスの若手研究者を始め、企業からの参加者もあり、多彩な顔ぶれの参加者を集めることができました。これら参加者の方々には、バイオセンシング研究の基礎から始まり、研究の最先端の状況までを知ってもらうよい機会となったと思います。また、国内と国外からの参加者間での活発な交流の機会を提供し、有意義な国際交流を実施することもできたのではないかと考えています。

【構造分子科学専攻 教授 青野重利】

【イベント情報】

●総研大の行事

10月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
5日(月)		平成27年度秋季入学式 葉山キャンパス	
5日(月)-8日(木)		平成27年度後学期フレッシュマンコース 葉山キャンパス	https://www.soken.ac.jp/event/20151005_08/
12日(月・祝)	13:00-16:00	地域文化学・比較文化学専攻 オープンキャンパス 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/research/education/university/apply/opencampus
13日(火)-2月16日(火) 毎週火曜日	18:15-19:45	学融合レクチャー「科学と対話」 国立情報学研究所、日本科学未来館	https://www.soken.ac.jp/event/20151013/
24日(土)	13:30-17:00	日本文学研究専攻 入試説明会 国文学研究資料館	http://www.nijl.ac.jp/~kyodo/soken.files/enter/seminar.html
24日(土)	15:00-16:30	日本文学研究専攻 特別講義「骸骨の東西－『一休骸骨』と『死の舞踏』－」 国文学研究資料館 オリエンテーション室	
29日(木)	13:00-15:00	国際日本研究専攻 入学試験説明会 国際日本文化研究センター	http://www.nichibun.ac.jp/ja/education/graduate_s.html
29日(木)	18:00-20:00	情報学専攻 大学院説明会 国立情報学研究所	http://www.nii.ac.jp/about/graduate/guidance/

11月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
1日(日)	13:00-16:00	日本歴史研究専攻 2015年大学院説明会 国立歴史民俗博物館 大会議室	http://www.rekihaku.ac.jp/education_research/education/graduate_school/soukendai/admission/briefing.html
3日(火)	10:00-12:00	第18回 先導科学研究科 学術講演会 葉山キャンパス	https://www.soken.ac.jp/event/20151103/
6日(金)	14:00-16:00	統計科学専攻 大学院説明会 統計数理研究所 2階会議室1	http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html
7日(土)	12:30-16:00	遺伝学専攻 大学院説明・国立遺伝学研究所 公開講演会「研究者と語ろう」 学術総合センター2階	http://www.nig.ac.jp/kouenkai/
7日(土)	13:00	基礎生物学専攻 大学院説明会 秋葉原UDXカンファレンス	http://www.nibb.ac.jp/graduate/index.html
7日(土)	13:00-17:00	生命共生体進化学専攻 説明会・講演会 秋葉原UDXカンファレンス	https://www.soken.ac.jp/event/20151107-3/
21日(土)-22日(日)		文化科学研究科 学術交流フォーラム2015 国文学研究資料館	http://www.soken.ac.jp/event/bunka-forum2015/
26日(木)-28日(土)		学融合レクチャー・総研大ーUST共同セミナー「ビッグデータと計算科学ワークショップ」 生産性国際交流センター	https://www.soken.ac.jp/event/2015-skd-ust-jointseminar/

●基盤機関の行事

10月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
7月31日(金)–11月末(予定)	10:00–18:00	国文学研究資料館の企画展示「ぼくらのヒーローは古典から生まれた!!」 文部科学省 情報ひろば	http://www.mext.go.jp/johohiroba/sp/index.htm
8月27日(木)–11月10日(火)	10:00–17:00	特別展「韓日食博—わかちあい・おもてなしのかたち」 国立民族学博物館 特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20150827food/index
9月5日(土)–11月8日(日)	9:30–17:00(9月30日まで) 9:30–16:30(10月1日から)	巡回展「夷酋列像 —蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界—」 北海道博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/traveling/ishuretsuzo_hokkaido
9月19日(土)–10月25日(日)	9:30–17:00	巡回展「岩に刻まれた古代美術—アムール河の少数民族の聖地シカチ・アリヤン」 新潟県立歴史博物館 企画展示室	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/traveling/sikachi_niigata
3日(土)	10:00–16:30	第97回歴博フォーラム「人と植物の文化史—くらしの植物苑がみせるもの—」 国立歴史民俗博物館 講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html
3日(土)	13:00–14:00 14:30–15:30	【特別展関連】「韓日食博—わかちあい・おもてなしのかたち」関連ワークショップ「香りの体験『オリジナル七味づくり』」 国立民族学博物館 特別展示館休憩所(地下1階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20150905-1003
4日(日)	14:30–15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「中央アジアの30年—展示リニューアルへ向けて」 国立民族学博物館 本館展示場(中央アジア展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/399
4日(日)	15:00–16:00	【特別展関連】「韓日食博—わかちあい・おもてなしのかたち」関連ワークショップ『味わう体験「韓国の汁文化と発酵調味料」』 国立民族学博物館 職員食堂(本館1階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20150906-1004
6日(火)–12月6日(日)		大久保利通とその時代 国立歴史民俗博物館 企画展示室	
10日(土)	13:00–15:00	第382回歴博講演会「琉球列島と長崎の祝祭と信仰—海を越えた民俗文化—」 国立歴史民俗博物館 講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html#no382
11日(日)	14:30–15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「カナダ先住民のアート—イヌイトと北西海岸先住民を中心に」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/400
12日(月)	13:30–16:30	みんなく映画会／みんなくワールドシネマ「長江哀歌」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies1510
13日(火)–11月20日(金)	10:00–16:30	特別展示「韓国古版画博物館名品展」 国文学研究資料館 展示室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2015/kankoku.html
13日(火)–11月上旬	10:00–16:30	展示特設コーナー「折々の源氏物語」 国文学研究資料館 展示室	
13日(火)	13:30–17:20	国際フォーラム「文化遺産レジームを考える—レギーナ・ベンディクス教授を迎えて」 国立民族学博物館 第4セミナー室	http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/corp/20151013
13日(火)	14:00–16:30	第293回日文研フォーラム「法と教養と文化の基礎—田中耕太郎にならって」 ハートピア京都 大会議室	http://events.nichibun.ac.jp/ja/
17日(土)	10:00–17:00	分子科学研究所 一般公開2015	http://www.ims.ac.jp/koukai2015/

17日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール「言語の遺伝子をたどる—ことばの変化と人の移動」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar
17日(土)-11月23日(月・祝)	10:00-17:00	「武器をアートに—モザンビークにおける平和構築」 東京藝術大学大学美術館 本館 展示室3	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/traveling/peace_geidai
18日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「作られたアフリカのなもの」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/401
18日(日)	①11:00-12:00 ②13:00-14:00 ③14:30-15:30	「韓日食博—わかちあい・おもてなしのかたち」 関連ワークショップ「火おこし体験」 国立民族学博物館 特別展示館休憩所	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20151018
20日(火)-11月23日(月・祝)		泥絵と江戸の名所 国立歴史民俗博物館 第3展示室 特集展示	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html
23日(金) 24日(土)	14:00-19:00 10:00-19:00	三鷹・星と宇宙の日2015~アストロバイオロジーへの挑戦 国立天文台三鷹・東京大学天文学教育センター・三鷹市星と森と絵本の家	http://www.nao.ac.jp/open-day/2015/
24日(土)	9:30-16:00	核融合科学研究所オープンキャンパス	http://www.nifs.ac.jp/welcome/2015/
24日(土)	13:30-15:30	第199回くらしの植物苑観察会「染めの色と植物」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html
25日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「博物館の中の文化遺産、博物館の外の文化遺産」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/402
29日(木)	10:00-16:30	国際日本文化研究センター 一般公開	http://events.nichibun.ac.jp/ja/archives/kohkai/cal/2015/10/29/index.html
31日(土)	13:00-16:15	モンゴル秋祭り	
31日(土)-11月11日(月・祝)	9:30-1:00	巡回展「岩に刻まれた古代美術—アムール河の少数民族の聖地シカチ・アリヤン」 横浜ユーラシア文化館 3階企画展示室ほか	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/traveling/sikachi_yokohama

11月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
1日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon
3日(火・祝)		公開フォーラム「世界の博物館2015」 国立民族学博物館 第5セミナー室	
3日(火・祝)-29日(日)		くらしの植物苑特別企画 伝統の古典菊 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/project/index.html
7日(土)	12:30-16:30	国立遺伝学研究所 公開講演会2015 「研究者と語ろう」 学術総合センター2階	http://www.nig.ac.jp/kouenkai/
8日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon
8日(日)	18:30-20:40	公開講演会「育児の人類学、介護の民俗学—フィールドワークによる再発見」 日経ホール(東京)	http://www.minpaku.ac.jp/sites/default/files/press/20150903.pdf
14日(土)	13:00-15:00	第383回歴博講演会「大久保利通資料に関するあれこれ」 国立歴史民俗博物館 講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html

15日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon
17日(火)	14:00-16:30	第294回日文研フォーラム「鉄道から見た東アジアの歴史」 ハートピア京都 大会議室	http://events.nichibun.ac.jp/ja/
21日(土)	10:00-16:30	第98回歴博フォーラム「さらにわかった！縄文人の植物利用—その始まりと編みかご・縄利用—」 国立歴史民俗博物館 講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html
21日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール「シルクロードの古代都市遺跡と歴史空間」 国立民族学博物館 講堂	
22日(日)	13:30-16:00	春から秋のみんなくフォーラム2015「時を超える南インドの踊り」 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/forum/20150419sasia/index
22日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon
28日(土) 29日(日)	13:00-20:00 10:00-18:00	公開シンポジウム「ユニバーサル・ミュージアム論の新展開—展示・教育から観光・まちづくりまで—」 国立民族学博物館 第5セミナー室	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/rm/20151128-29
28日(土)	13:00-16:40	台湾文化光点計画 伝統と創意—台湾客家の工芸と音楽 国立民族学博物館 講堂	
28日(土)	13:30-15:30	第200回くらしの植物苑観察会「参勤交代と菊作りの広がりに—江戸藩を事例に—」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	
29日(日)	13:00-16:40	台湾文化光点計画 伝統と創意「台湾の客家文化産業」 国立民族学博物館 第4セミナー室	
29日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon

【受賞】

○複合科学研究科 統計科学専攻専攻 大前勝弘 学生
2015年度統計関連学会連合大会 「優秀報告賞」 受賞

○複合科学研究科 情報学専攻 プレンディングー・ヘルムト 教授ら
「2014 Hojjat Adeli Award for Innovation in Computing」 受賞

○複合科学研究科 情報学専攻 漆谷重雄 教授
電子情報通信学会 「フェロー称号」 贈呈

○複合科学研究科 情報学専攻 速水謙 教授ら
日本応用数学会 「ベストオーサー賞」 受賞

○先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 大家岳 学生
2015年日本数理生物学会 「ポスター賞」 受賞

【編集後記】

今月号の記事としても掲載しておりますが、9月28日に学位記授与式がありました。私も写真撮影等でお手伝いさせていただきましたが、総研大のイベントの中でも学位記授与式は、誰もが幸せになれる特に嬉しいイベントだなど、いつも思っています。修了生の皆様のご活躍を祈念しております。

ここ数年、修了生の一部の方に「顔の見える学位記授与式」にご協力いただいております。今年度も学融合推進センターの先生方により実施されており、修了生の夢や後輩などへのメッセージを掲載しておりますので、ぜひご覧いただければ幸いです。

<http://cpis.soken.ac.jp/project/exchange/gakujutsukouryukai/kaonomieru/index.html>

皆様、近ごろ季節の変わり目で寒くなってまいりましたので、どうぞくれぐれもご自愛ください。

広報社会連携室 Y. H

広報社会連携室では、総研大の研究成果をメディアを通じて広く社会に発信しています。特に、総研大在学生在が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリリースを行う場合は、総研大と所属専攻（基盤機関）との共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研大広報社会連携室までご連絡ください。

各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリーチ活動等の社会連携・貢献活動」についてニューズレター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各種情報は是非お寄せください。

研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演される場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきますよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいたします。



発行 2015年10月5日
編集



国立大学法人
総合研究大学院大学
SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email kouhou1(at)ml.soken.ac.jp

※(at)は@に変換してください。

©2015SOKENDAI